儲かる花はこれだ！「宿根スターチス」

宿根スターチスは、イソマツ科イソマツ属の多年草です。一般的な春まきの一年草スターチスに比べて、寒さや暑さに強いのが特徴です。また、切り花として扱いやすく、特に夏場でも花もちが良いため、花束やフラワーアレンジメントによく利用されています。

今回は、宿根スターチスで高品質な切り花を多く収穫するポイントを紹介します。

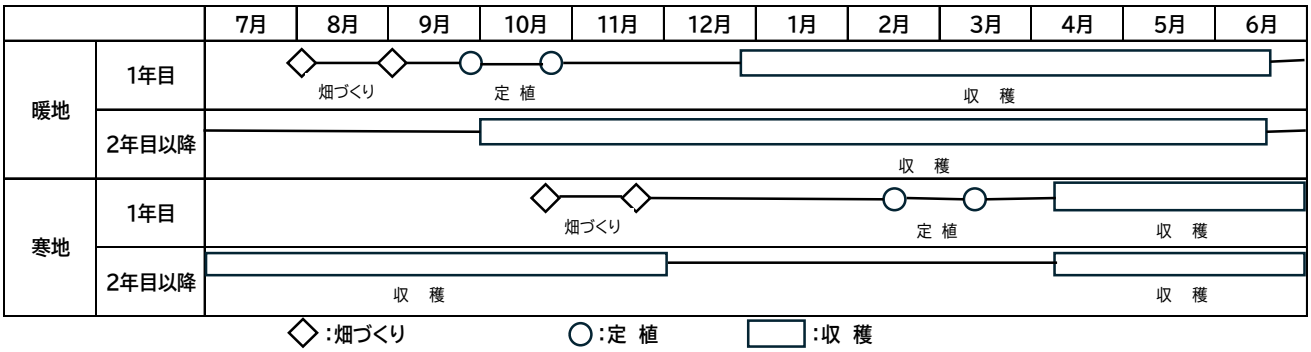
図-1　宿根スターチス

1. 宿根スターチスの切り花の特徴

〇一度定植すれば数年間収穫でき、苗代や定植の手間を抑えられます。
〇切り花の花もちが良く、輸送中の品質低下が少ないです。
〇栽培管理は比較的簡単で、病害虫も少なめです。
〇日当たりが良く、水はけがよい乾燥気味の条件が整えば栽培しやすいです。
〇施設コストが低く、雨よけハウスを中心に導入しやすい品目です。

2. 作型及び多収のポイントと施肥設計例

〇作型



〇多収のポイント

1)定植後は 3～4 年間据え置き栽培を行うため、植え付け前に深耕を実施し、排水性と通気性を長期間維持できる土づくりを行うことが重要です。

2)土壌 pH は 6.0～7.0 が適しており、水はけの良い圃場を選びます。また、タキシリカ 2 号や炭入りコンパを施用して、排水性や土壌環境の改善を図ります。

3)栽植本数は、畝間 120cm×株間 40cm の 1 条植えで 10 アール当たり約 2,100 株です。

4)日中は目安を 25℃として換気し、高温に弱いため夏は寒冷紗で遮光管理します。

5)収穫は株ごとに一斉に刈り取り、効率よく多くの切り花を収穫します。

〇施肥設計例

施肥期	商品名	施肥量（kg/10a）	施肥法
畑づくり	タキシリカ2号	300	全層施肥
	炭入りコンパ	300	
	ネガアップ	120	
元肥	明星1号	160	全層施肥
	カスタム	60	

※注意事項：元肥は必ず作付け前の土壌診断結果を元に設計を行います。

3. 出荷規格

切花は早朝に行い、85 ㎝、75 ㎝で
品種により5本又は10本で結束します。

YouTube　X　LINE　LINE

ホームページ　https://www.takichem.co.jp　メールアドレス　aguri@takichem.co.jp
多木化学 ㈱ アグリサービス室　市 位 恵 三